

シリーズ  
34  
和納8区



夕栄橋から眺めた和納8区の街並み

■ 今月の「おじやまします——地域情報ネットワーク」は、和納地区の西の入口で、通称「新田」、「むかい」などとも呼ばれ、村内でも人口が急増しつつある地区の一つ、和納八区におじやましてみました。

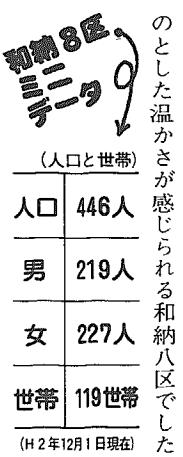
県道白根間瀬線を西中から東に向い、役場、公民館を過ぎてすぐの集落が和納八区です。バス停に「新田」の名が残るよう、その昔は田の中に開けた地区だったといわれています。道路は、地区に入ると直角に折れ、隣りの七区とは西川を挟んで夕栄橋で結ばれて

おり、和納地区の西の端のような位置で、戦国のころに存在したと伝えられる「和納城」のことを考えてみると、案外、歴史とロマンを秘めている地区なのかもしませんね。

「地域には、昔から受け継がれてきたいろいろな有形無形の文化があり、今もそれが生きています。この貴重な文化遺産を守り育てながら、次の世代に語り継いでいくことが区長としての大重要な仕事の一つと考えています。そして、地域は地区民民共有的財産であるという地区民の意識の盛り上がりが重要だと思います。ところで、私も区長という初めての仕事で、とまどいを感じながらの一年でしたが、幸い皆さんの善意に支えられ何とか勤めてきました。本当にありがたいのです」とこやかに話してくれる和納八区区長の斎藤幸夫さん(62歳)です。

さて、同区では昨年大きな事業として、町内に古くから伝わる地蔵尊堂の修復を行いま

した。「いやあ、今回の修復には町内の方々からの心温まるご協力(淨財)をいただき、立派に修復できました。このことは、これから次の大世代に語り継いでいくことが区長としての大重要な仕事の一つと考えています。そして、地域は地区民民共有的財産であるという地区民の意識の盛り上がりが重要だと思います。ところでも、私も区長という初めての仕事で、とまどいを感じながらの一年でしたが、幸い皆さんの善意に支えられ何とか勤めてきました。本当にありがたいのです」とこやかに話してくれる和納八区区長の斎藤幸夫さん(62歳)です。



和納八区の将来について「今後は、県道に沿って点から面への広がりで発展していくと思っていますが、同地区でも人づくりを基盤にし、常に新しい感覚を取り入れながら、既存する古き良き慣習はどうおり混ぜていくか、更に時代と共にえていかなければならぬこと、変えてはならないものは何かという、これらのことを考えてみる必要もあるのではないかとも語る区長さん。



修復された同地区地蔵尊堂

清掃奉仕活動、大正琴のサークル活動などが活発に行われ、それぞれ立派な成果をあげているようです。特にゲートボールは、春の大会で優勝という実績を持つチームです。

「第2回ワールドオールスター サーキット卓球白根大会」世界のトップ級選手が参加するハイレベルな卓球大会です。

○開催日時：1月27日(日)午後1時 開会式 1時30分試合開始(予定)

会場：白根市カルチャーセンタ

●入場料：A席3,000円、B席2,500円 自由席大人1,500円 小人1,000円(当日は各3,000円増)

※なお、大会についての詳しく述べは、ワールドオールスター サーキット白根大会実行委員会事務局(☎025-375-6311)まで。

●観覧料：通常の入館料で

入场整理券が必要です。演奏曲目は、ポピュラー、クラシックなど

ハクチヨウ観察会 ○日時：12月3日までの日曜・祝日 PM1:30～4:20

●観覧料：通常の入館料です。な

お、天候等により中止もあり。

●投影回数：平日は2回、日曜・

祝日は5回投影します。●観覧料

：通常の入館料です。※なお催物

についての詳しくは新潟県立自然

# 点から面へと発展する街



和納8区区長  
斎藤幸夫さん  
(62歳)

## 催物ご案内

「第2回ワールドオールスター サーキット卓球白根大会」

世界のトップ級選手が参加するハイレベルな卓球大会です。

○開催日時：1月27日(日)午後1時

開会式 1時30分試合開始(予定)

会場：白根市カルチャーセンタ

●入場料：A席3,000円、B席2,500円 自由席大人1,500円 小人1,000円(当日は各3,000円増)

※なお、大会についての詳しく述べは、ワールドオールスター サーキット白根大会実行委員会事務局(☎025-375-6311)まで。

●観覧料：通常の入館料で

入场整理券が必要です。演奏曲目は、ポピュラー、クラシックなど

ハクチヨウ観察会 ○日時：12月3日までの日曜・祝日 PM1:30～4:20

●観覧料：通常の入館料です。な

お、天候等により中止もあり。

●投影回数：平日は2回、日曜・

祝日は5回投影します。●観覧料

：通常の入館料です。※なお催物

についての詳しくは新潟県立自然

科学館(025-283-3331)へ